

架空請求メール=笑いのネタ?!

著者	永吉 雅人
雑誌名	NICかわらばん
巻	369
発行年	2009-04-04
URL	http://hdl.handle.net/10631/789

看護大通信

55



新潟県立看護大学
人間環境学領域

助教 永吉 雅人

あなたは、知らない人からのメールをちゃんと確認しますか？ それが

明らかに広告メールであれば、簡単に無視できま

すが、そこで、身に覚えのないサービ

スの料金を請求され、「払わなければ法的手段に出る」

「自宅、勤務先へ回収に伺う」といった脅し文句が書かれてあれば、不安にな

ってしまいますね。この「訴える」「勤務先へ行く」などの脅しを真に受けて、料金を支払ってしまう人が多いようです。また、

「身に覚えのない方は、お問い合わせ下さい」と書かれてある場合、身の潔白を伝えるために連絡した

くなりませんが、連絡は絶対にしてはいけません。

これも悪質な罠で、連絡することにより、あなたの電話番号やメールアドレス

架空請求メールに笑いのネタ？!

レスがいわゆる「カモリスト」に登録され、悪徳業者

内で売買され、同じような迷惑メールが大量にくることになってしまいま

す。では、どうやってあなたのメールアドレスを知ったのでしょうか。ネ

ット上にメールアドレスを公開していれば、それを利用する場合もあり

ますが、多くの場合、こういった架空請求メールの送信者は、あなたの名前もメールアドレスも知りません。簡単なプログラムを使って大量に同じ

メールを送っています。少しの知識があれば、簡単に送ることができます。

そのため、あなたの名前はどこにも書かれてないはず。料金を請求するのに相手の名前もわかってないのです。メールアドレスについては、上

にあげた「カモリスト」を使う場合もありますが、それがなくても、辞書デ

ータや人名データからランダムに生成したメールアドレスを使って、大量に一括送信できます。

最近こういった悪質なメールは、誰にでも日常的に送られてきますので、安心して無視してください。無視するのが、最も

良い対処法です。また、逆に考えてみると、「自分も架空請求メールを送ってみよう」と考える人はマトモではありません。そういった人の中には、誤字脱字が多か

ったり、明らかにヘンテコな部分があったりと、結構面白い場合が多いです。あなたも架空請求メ

ールが送られてきたら、無視するのが一番ですが、時には笑いのネタとして

じっくり読んでみてはいかがでしょう。